

第19回関東大会新型コロナウイルス感染症対策

大会参加にあたって

※以下のいずれかに当てはまる選手・監督コーチ・保護者・応援者等は参加をしない。

- ①大会当日、自宅で検温し37.5度以上の発熱や体調不良の症状がある場合。
- ②本人や同居家族が2週間以内に海外に行った場合
- ③2週間以内に新型コロナウイルスに感染している、もしくは感染が疑われる症状のある方と接触した可能性がある場合。

※大会への参加は応援者も含め、最少の人数とする。

※基本的にマスクをする。(試合中や練習時には熱中症等の予防を優先し、外しても良い)

※各チームで消毒液を準備する。

※各チームは、選手登録名簿に記入した選手・監督コーチ以外で会場に来た保護者やOGなどすべての参加者の名簿等を作成し1か月以上保管して下さい。

※密を避けるため開会式は優勝杯返還と選手宣誓、諸注意だけ行い、挨拶等は省略します。

※予選リーグ敗退チームの優秀選手の表彰は予選リーグ終了後に行います。

※閉会式は表彰だけやります。

(1～3位までのチームと残り5チームの優秀選手は残して下さい。)

※予選リーグ敗退チームは個人表彰後に帰宅しても結構です。

試合中

※試合中は熱中症その他の予防のためにもマスクは外してプレーする。

※試合開始前の集合はベンチ前に集合し、先攻後攻のジャンケンにはキャッチャーサークルで行い、集合場所に戻って挨拶を交わす。

※ハイタッチや握手は行わない。プレー以外の接触は控える。選手も大声での応援は控える。

監督は指示を出す際もサインやホワイトボード等の利用で選手との距離を保つようにする。

※応援者はマスクを着用し、大声での応援は控える。

応援はベンチの後ろではなく、1塁・3塁ベースより外野側のエンドラインの外で行う。

※試合開始前に選手・監督・審判は手指消毒をする。

(ボール、得点版、スコアボード、筆記用具等の消毒)

※記録員は2人とし、十分な間隔をあけて座る。

※主審は電子ホイッスルを使用する。(口用ホイッスルは使用しない)

その他

※試合会場への移動を車で行う場合は、マスクを着用させ換気を行い、会話は控えるようにする。

※試合間の休み時間等に選手同士が密にならないように声掛けをする。

※食事をする際は対面を避けて横並びで、できるだけ間隔をとり会話を避けて飲食をする。

※試合中や練習時以外はマスクをする。(他チームの試合を見学する時など)